第1学年 千葉 晴道

みなさん、ごきげんよう!今日は春休みに入って2日目ですね。本来であれば君たちは部活三昧の日々を送っているはずでしたが、残念ながら部活は活動停止。学校も休校になってからと同様閑散としています。どんな感じかというと定期考査前の土日のような雰囲気です。長い期間、君たちと毎日顔を合わさないのは夏休みと同じなのですが、夏休み中は各部の活動があり、何人かの生徒と話をしたり見掛けたりします。ですが、今回の件では学校にいるのは先生方のみ。先生は大学を卒業してすぐ教師という職に就いたので経験がありませんが、会社勤めをしている方々はきっとこんな感じなのですよね。でも先生という職業は生徒といることが前提なので君たちもこんなに長い期間、家庭にいる経験は小学校に進学して以来、初めてだったでしょうが、私たち先生方も初体験でした。

卒業式こそなんとか19日に行うことができましたが、その後どうなるのだろうと思っていたわけですが25日、無事に君たちに通知表を渡すことができました。前回の個別相談日から3週間近く経っていましたが、とくに変わった様子もなく、これでなんとか二年生に送り出すことができるかなと感じました。ただ心残りがあるとすれば、前回の相談日は休校期間の真っ只中だったので、1対1の対応になりましたが、最終日くらいはクラスで集まることができるかなと考えていました。ですが、現状では教室のような狭い部屋に32人を集めることはできず、前回の登校日同様1対1の対応になってしまい、クラスとして君たちに会うことができなかったことです。

最後に2組の皆さんへ。

一昨日会ったばかりですが、みなさん、お元気ですか?誰もいない教室に入ると、それぞれの席についている君たちの顔が目に浮かびます。まるで卒業生を送り出したあとの気分ですかね。2月の最終日。定期考査を終え、さぁ、最後の1か月だと思っていたところに今回のような決定があり、まさか1か月も早く終わると思ってはいなかったので最後の挨拶もできませんでした。大した挨拶ではないのだけれど、それでも最終日くらいはしっかりとみなさんの前でお話したかったですよね。

1年生の学級担任をするたび、いろんなクラスを受け持ってきました。1つとして同じようなクラスに出会ったことはありません。ただ、わりと女子には恵まれることが多く、手のかかる男子を面倒みて日々過ごすことが多いのですが、今年もそういった意味では同じような感じでしたね。4月からは2年生。明るさはそのままに、でも昨年度のような調子で過ごすのではなく、一つ大人になって頑張って下さいね。ではさようなら。